

サムライのまちから、 産業のまちへ



平成29年4月22日

東区文化のみちガイドボランティアの会

オールドノリタケ
昭和12年

村田 実

K. Kuroki

現在

主税町
(三)
東税務署

(建)
榎木町

山吹小学校

電 931-7625

平和
クリーニング
商会

山吹谷公園

セカンドハーベスト名古屋

カトリック主税町教会

KMビル
伊熊
大面商会
坂野
駒田
宮川
ホワイト急便
マツオカサイクル
福岡徹也
ホリ

野村庭園
研究所

岡田
渡辺

宮武
江崎

桜井

田嶋法律
事務所

グランドメゾン
榎木町

佐治良三
法律事務所

宇佐見

昭和興業
大正産業
江口

駐車場
藤田

浪川法律
(事)

大矢

伊藤

損害保険
事務所

浅野
法律(事)

大矢

伊藤

大矢

伊藤

東税務署

榎木館

加藤久義

グランドメゾン
主税町三丁目

グランドール榎木

駐車場

駐車場

鈴木

日蓮正宗
妙道寺(中島)

駐車場

近藤
河合
榎橋
駐車場

飯尾

日蓮正宗
妙道寺(中島)

駐車場

近藤
河合
榎橋
駐車場

鈴木

日蓮正宗
妙道寺(中島)

駐車場

近藤
河合
榎橋
駐車場

鈴木

日蓮正宗
妙道寺(中島)

駐車場

近藤
河合
榎橋
駐車場

鈴木

日蓮正宗
妙道寺(中島)

駐車場

近藤
河合
榎橋
駐車場

湯地

ニューアーバン
主税町

オリムパスハイム

オリムパス

榎木荘

竹入

小山

米澤屋商店
(三輪 内藤)

1

2

主税町
ハイム

ニューアーバン
主税町

オリムパスハイム

オリムパス

榎木荘

竹入

小山

米澤屋商店
(三輪 内藤)

1

2

在日本南ブレス
ビテリアンミッション

ニューアーバン
主税町

オリムパスハイム

オリムパス

榎木荘

竹入

小山

米澤屋商店
(三輪 内藤)

1

2

在日本南ブレス
ビテリアンミッション

ニューアーバン
主税町

オリムパスハイム

オリムパス

榎木荘

竹入

小山

米澤屋商店
(三輪 内藤)

1

2

在日本南ブレス
ビテリアンミッション

ニューアーバン
主税町

オリムパスハイム

オリムパス

榎木荘

竹入

小山

米澤屋商店
(三輪 内藤)

1

2

在日本南ブレス
ビテリアンミッション

ニューアーバン
主税町

オリムパスハイム

オリムパス

榎木荘

竹入

小山

米澤屋商店
(三輪 内藤)

1

2

在日本南ブレス
ビテリアンミッション

ニューアーバン
主税町

オリムパスハイム

オリムパス

榎木荘

竹入

小山

米澤屋商店
(三輪 内藤)

1

2

在日本南ブレス
ビテリアンミッション

ニューアーバン
主税町

オリムパスハイム

オリムパス

榎木荘

竹入

小山

米澤屋商店
(三輪 内藤)

1

2

在日本南ブレス
ビテリアンミッション

ニューアーバン
主税町

オリムパスハイム

オリムパス

榎木荘

竹入

小山

米澤屋商店
(三輪 内藤)

1

2

41号線

Vient
磯部
日愛工業
キツサ朋
第1山吹ビル
奥田商会
第2山吹ビル

井瀬6
谷清

鈴木
伊藤

井鏡
村績5

三郎

昭和三十八年

享保尾張名古屋図 (1716)



尾張名古屋は士朗でもっ

東区文化のみちガイドボランティアの会 案内地図



徳川園



名古屋城

文化のみちを
楽しくガイドします！

予約が必要です
メール
info@higashibgv.com

東区文化のみちガイドボランティアの会
メール info@higashibgv.com
ホームページ
http://higashibgv.com



ガイド致します！
・旧豊田佐助邸 ⑫
火、木、土
10:00～15:30
・文化のみち二葉館 ①
火、木、土
10:45と13:20の2回
徳川園
です。

井上士朗
(専庵)



建中寺

大光寺

井上 士朗

寛政時代の尾張の俳人

寛保2年（1742）～文化9年（1812）



尾張の俳諧は彼の活躍した寛政から文化にかけて東西をしのぐ盛況となり、俳都名古屋と呼ばれ「尾張名古屋は士朗でもつ」と迄もてはやされた。



他の医者の見放した建中寺の老僧や藩の重臣の重病を快癒せしめた逸話が残り、「行列のできる町医者」であった。俳諧の巨匠として名をなす以前に、名医の専庵先生として世上にデビューしていたのである。



大光寺の句碑

山里の 月夜をはこへ 庭の松

どえりゃー さむらい 朝日文左衛門

東区文化のみちガイドボランティアの会
案内地図



徳川園



名古屋城

文化のみちを
楽しくガイドします！

予約が必要です
メール
info@higashibgv.com

東区文化のみちガイドボランティアの会
メール info@higashibgv.com
ホームページ
http://higashibgv.com



朝日文左衛門

ガイド致します！

- ・旧豊田佐助邸 ⑫
火、木、土
10:00～15:30
- ・文化のみち二葉館 ①
火、木、土
10:45と13:20の2回
- ・徳川園
金 13:00～

予約は不要です。



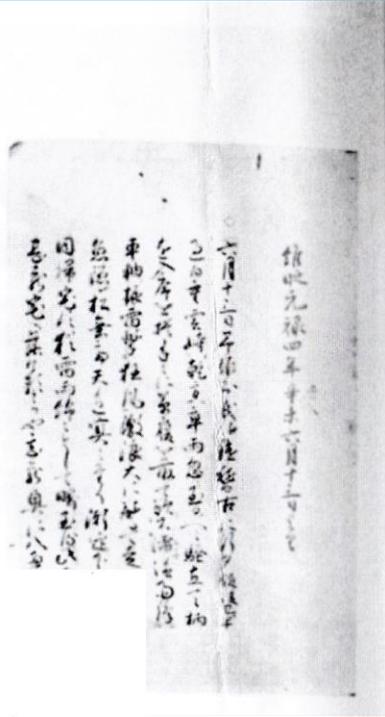
建中寺

↓
桜通線高岳

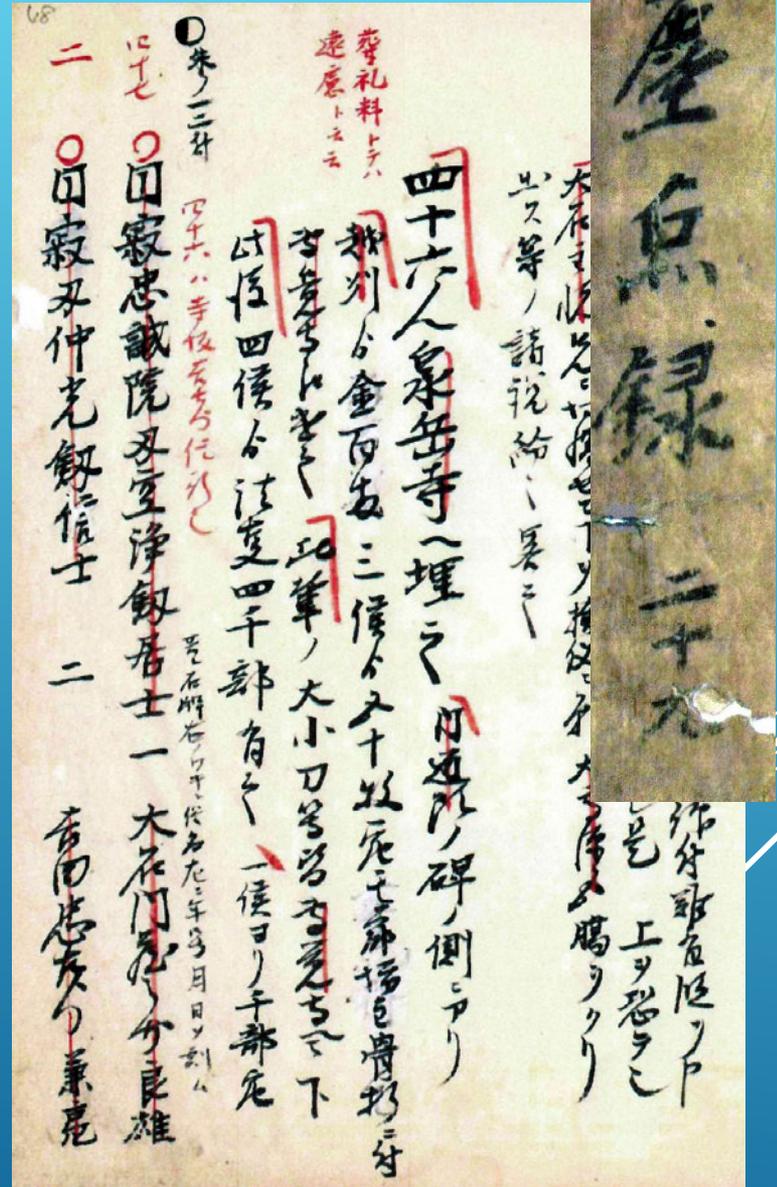
元禄お豊奉行の日記 でお馴染の

朝日文左衛門

1674~1718



宝永4年富士山噴火



遊蕩の地 山吹谷公園

東区文化のみちガイドボランティアの会 案内地図



徳川園



名古屋城

文化のみちを
楽しくガイドします！

予約が必要です
メール
info@higashibgv.com

東区文化のみちが
メール

山吹谷公園

東片端
↓
桜通線高岳

ガイド致します！

- ・旧豊田佐助邸 ⑫
火、木、土
10:00～15:30
- ・文化のみち二葉館 ①
火、木、土
10:45と13:20の2回
- ・徳川園
金 13:00～

予約は不要です。

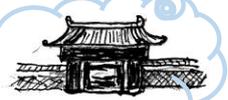


建中寺



偉大な学者 河村一族

東区文化のみちガイドボランティアの会 案内地図



徳川園



名古屋城

文化のみちを
楽しくガイドします！

予約が必要です
メール
info@higashibgv.com

東区文化のみちガイドボランティアの会
メール info@higashibgv.com
ホームページ
http://higashibgv.com



河村一族

ガイド致します！
旧豊田佐助邸 ⑫
火、木、土
10:00～15:30
文化のみち二葉館 ①
火、木、土
10:45と13:20の2回
徳川園
金 13:00～

予約は不要です。



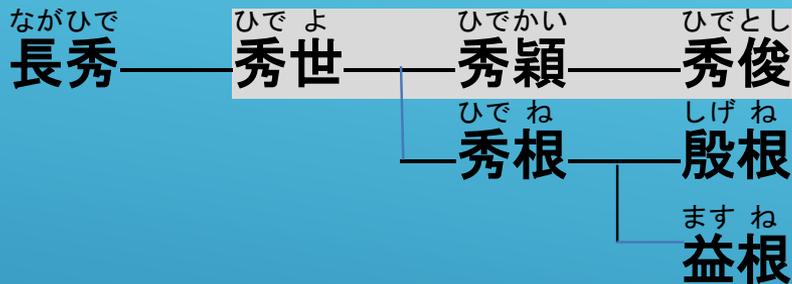
建中寺

横通線 高岳

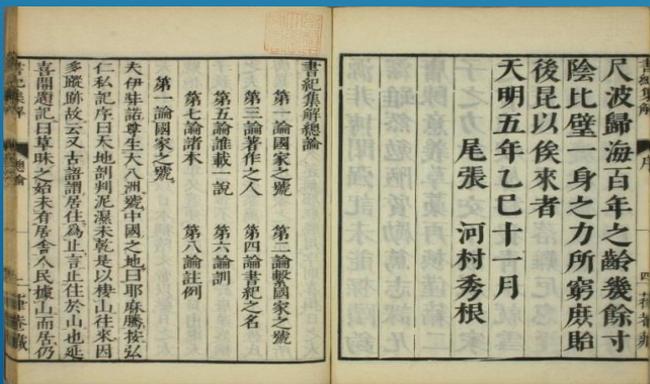
河村一族 (秀穎・秀根・益根)

尾張藩に仕えた国学者一族

享保3年(1718年)～文政2年(1819年)



河村家は尾張藩の学者一家で、秀根は7代藩主宗春の小姓などを勤め、「日本書紀」の史実的研究し、子の益根と共に「書記集解」として編纂しその後の研究に貢献した。秀穎は、安永2年(1773)に「文会書庫」(東区白壁4)を建て、父秀世から子秀俊の三代に渡って収集された2万冊余の蔵書を身分に関係なく広く公開した

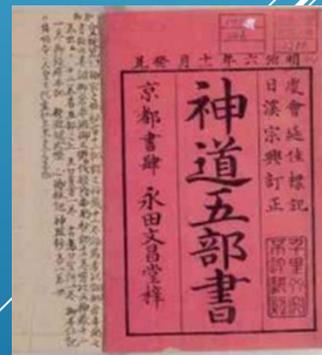
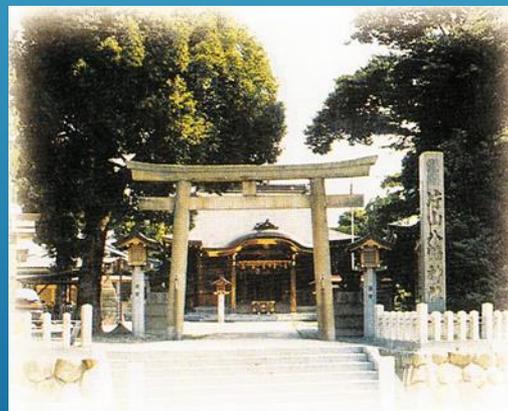


吉見 幸和 (よしかず)

尾張の生んだ偉大な国学者

延宝元年(1673)～宝暦11年(1761)

深く古典に通じ、神道は天皇の道であると説き、伊勢・垂加神道を批判した「神道五部書辨」は本居宣長も価値を認め、高い評価を得た。この考証主義の精神は尾張藩主を含め河村秀世、河村秀穎等多くの人に受け継がれた。



吉見家11世の英和氏は東区片山八幡神社の宮司

尾張藩 御殿医

東区文化のみちガイドボランティアの会 案内地図



徳川園



名古屋城

文化のみちを
楽しくガイドします！

予約が必要です
メール
info@higashibgv.com

東区文化のみちガイドボランティアの会
メール info@higashibgv.com
ホームページ
http://higashibgv.com

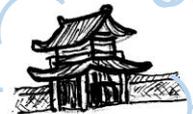
高橋玄仙

石黒斎庵

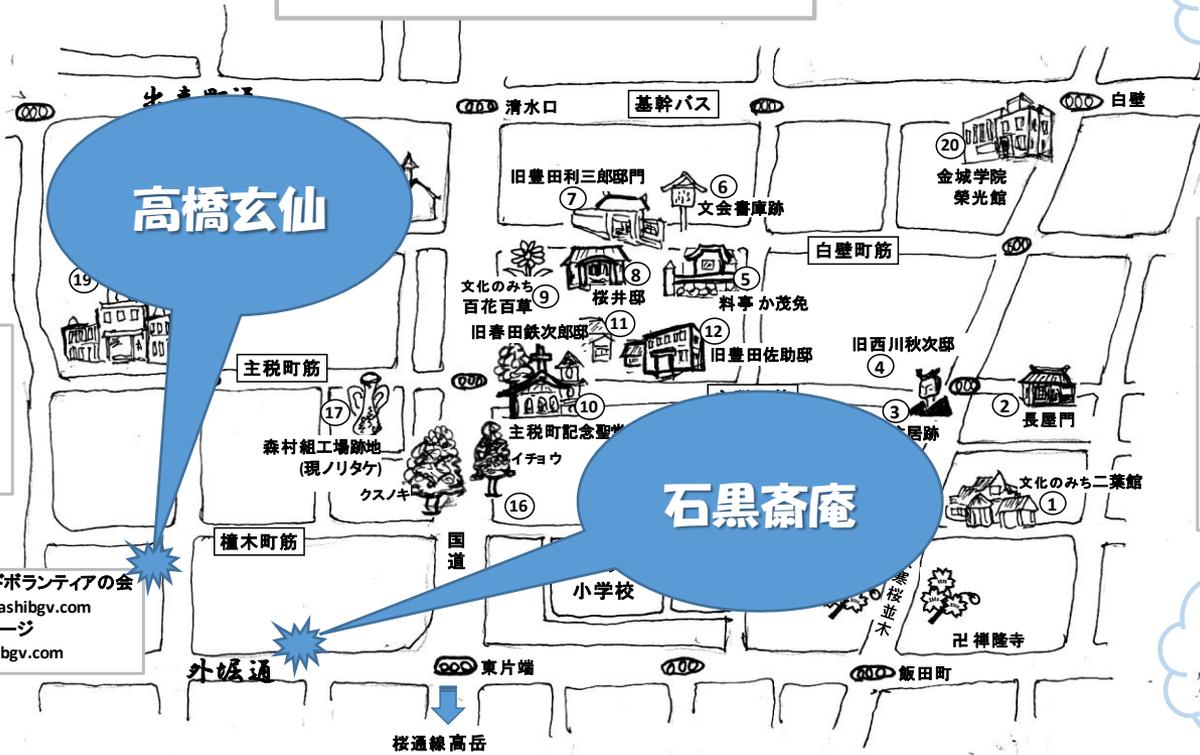
ガイド致します！

- ・旧豊田佐助邸 ⑫
火、木、土
10:00～15:30
- ・文化のみち二葉館 ①
火、木、土
10:45と13:20の2回
- ・徳川園
金 13:00～

予約は不要です。

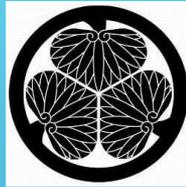


建中寺



高橋 玄仙

尾張藩主・継友(6代)、
宗春(7代)に仕えた御殿醫



石黒 濟庵・通玄

江戸後期、尾張藩で最初と二回目
の人体解剖に携わった奥医師



解剖諸事留

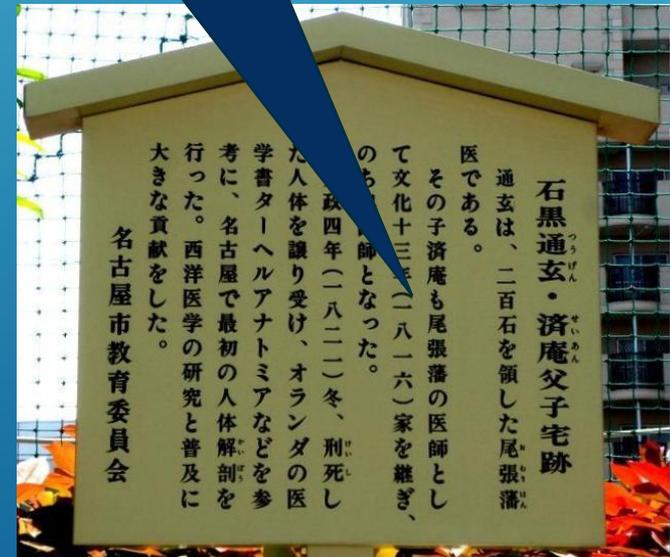
親と子が逆に
なっている

高橋玄仙が
女房は
きつい悟氣
しやしや
かたとき
おらねば
はらがたつ

宗春筆



10代目高橋大先生



石黒通玄・濟庵父子宅跡
通玄は、二百石を領した尾張藩
医である。
その子濟庵も尾張藩の医師とし
て文化十三年(二八一六)家を継ぎ、
のち...師となった。
...四年(一八二二)冬、刑死し
た人体を譲り受け、オランダの医
学書ターヘルアナトミアなどを参
考に、名古屋で最初の人体解剖を
行った。西洋医学の研究と普及に
大きな貢献をした。
名古屋教育委員会

徳川義親侯 宗春を語る

昭和17年の義親著「きのふの夢」という随筆に「我が祖先を語る」(昭和12年1月)に宗春に関する記述がある。

「講談や大衆文学では面白おかしく語られているが、豁達明朗で近代的な宗春の性格が固苦しい封建時代にどうしてあの様な表現を持って現れたかに興味を持つ。」

①名古屋を江戸、大阪にも劣らぬ大名古屋まで発展させねばならない。

享保16年に遊郭を許す。伊藤呉服店もこの頃発展

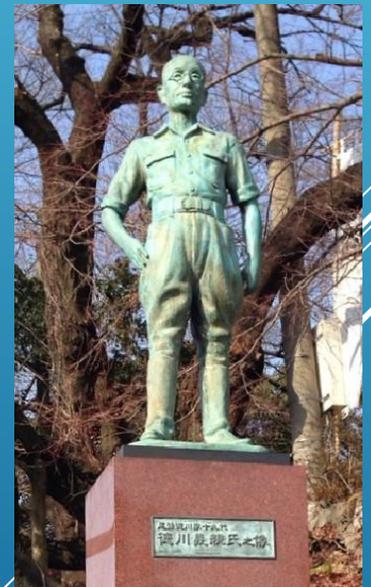
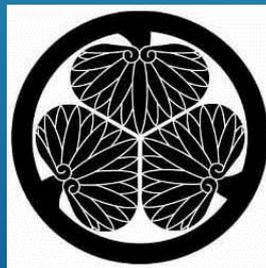
②男色、遊女も良いが程々に…「もののわかった殿様」

③死刑廃止論「千人の犯人を逃がしても一人の冤罪を作るべからず」

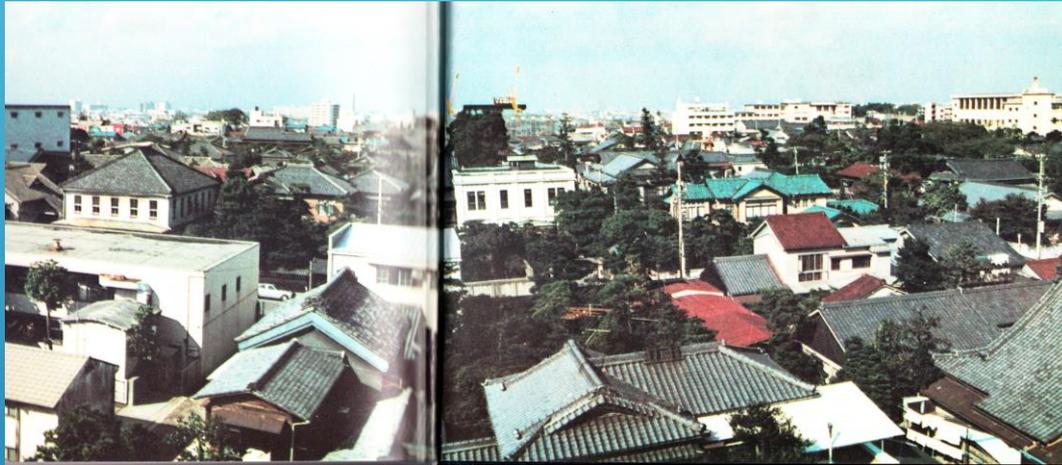
④八代将軍になれなかった兄継友。「テンカトツタ々々々」「紀州々々」

⑤吉宗が嫌った宗春の「尊王主義」

⑥最後まで宗春らしく暗い影を見せなかったのは「実に良いと思う」



町並み保存地域



昭和45年頃の主税町界隈



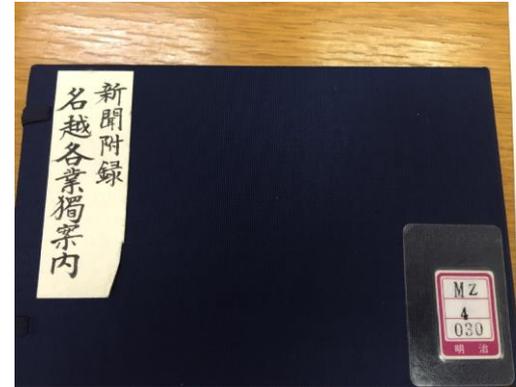
「**白壁・主税・檜木**」、「四間道」、
「中小田井」、「有松」の4地区を
【町並み保存地区】に指定



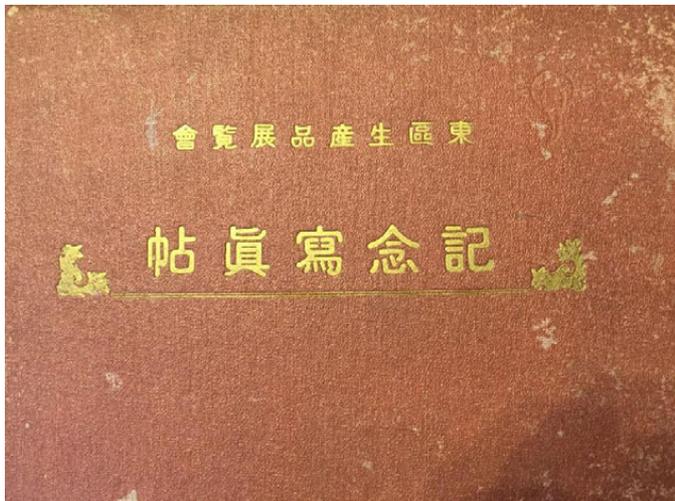
古い住宅がどんどん消滅

明治・大正の資料を調べる

1) 名古屋市資料館 公文書館



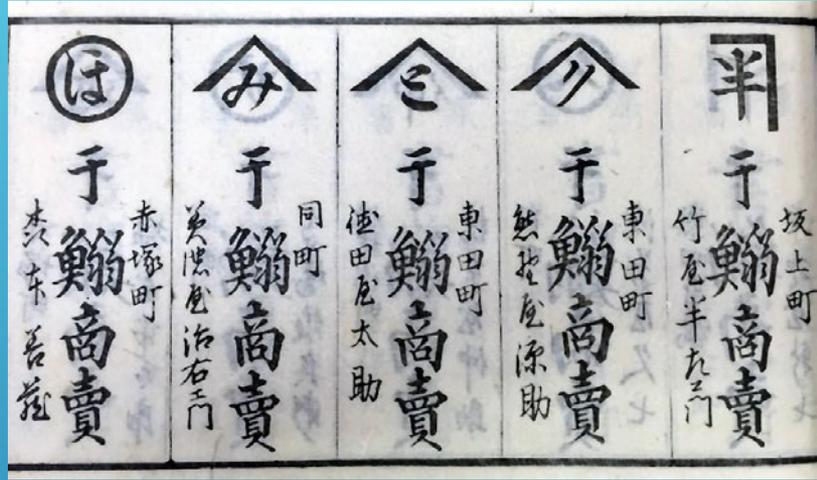
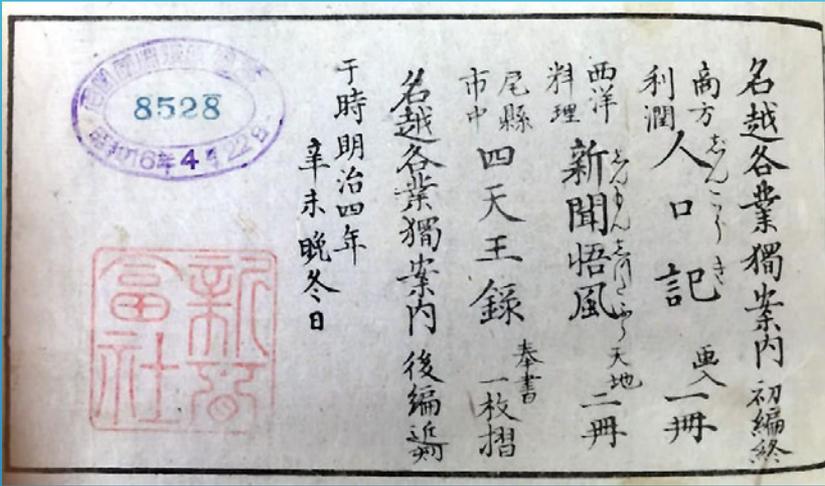
2) 大正15年 東区役所 (村田所蔵)



3) 名古屋工場要覧 (鶴舞図書館)



明治時代の東区の産業



賞懸妓名



お當てになつた方には薄謝を呈します

此の美人は何家の何子さんでしよ?

店理代ドーコレヒサア
會商器音蓄喜の美

南竹電町新東市屋古名
番七-一六二東話電

驗石陽朝



何時如何なる化學試験を
受くるも一點の批難を受けざる

おはたのあれぬ

町生住女區東市屋古名
所造製驗石塚石 舖本
番三六六東話電
番九七九二番寄原替

油椿みかき



優
良
品
の
出
現

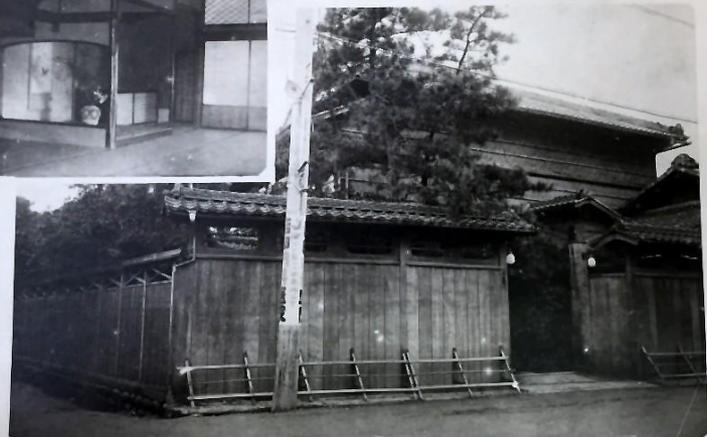
代
表
的
美
髮
料

町東住女區東市屋古名
場油製金藤 舖本
番〇二八東話電

敷座御



理料御

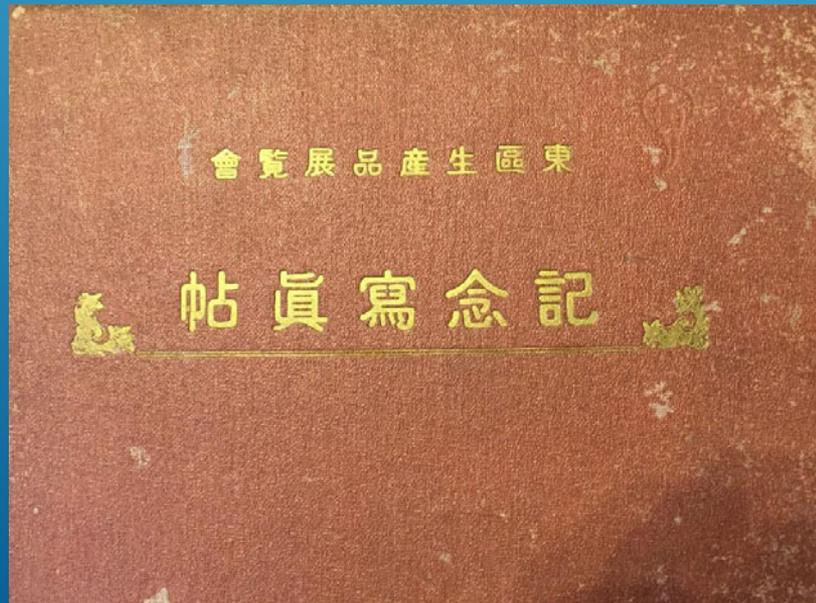


名古屋市東區大曾根
十洲樓

電話東局八二六番
電話東局二九四二番

景全樓洲十

大正15年12月 新築
の東区役所にて「東区
生産品展覧会」が開催
され、大好評であった。



地方産業ノ弛張ハ以テ國勢ノ振否ヲトスベシ今ヤ東區在住ノ生産業者ハ實ニ貳千三百餘人其種目ヲ算スレバ三百餘種ヲ下ラズ就中既ニ世上ニ著ハルモノアルモ末ダ聲價ノ周知セラレザルモノアルヲ遺憾トシ同業相謀リ怡モ東區役所廳舎新築落成ヲ祝福スベク大正十五年十二月一日其開廳式ニ方リ東區生産品展覽會並ニ即賣會ヲ廳舎内ニ催シタルニ出品店數百七十舖開場十日間ノ入場觀客無虛二十三萬五千餘人ノ大盛況ヲ呈セリ是一ニ役員諸氏ノ斡旋努力ニ因ルト雖モ亦以テ製品ノ優良價格ノ低廉ナルコト如實ニ進歩ノ狀勢ヲ周視セシヲ證スルニ足ル凡ソ人文ノ進歩ハ恒心自治不斷ナル研究ト嚴正ナル批判トヲ經テ其獨創ヲ完成シ公益ヲ廣ムルニアリ適々此舉ガ業者各自ノ向上ヲ促シ相互ノ連絡ニ便シ一般公衆ノ比較知見ヲ拓キ本市商工ノ繁榮隆昌ヲ來スベクンバ延テ國勢ノ振興ニ寄與セル効果洵ニ鮮少ナラザルモノアルヲ識ルベシ即チ後日ノ參考史料ニモト該展覽會場ノ記念寫眞帖ヲ刷行セラレン有志ノ需ニ應シ勿卒之ヲ舒ス

昭和二年立春

游 雲 散

人



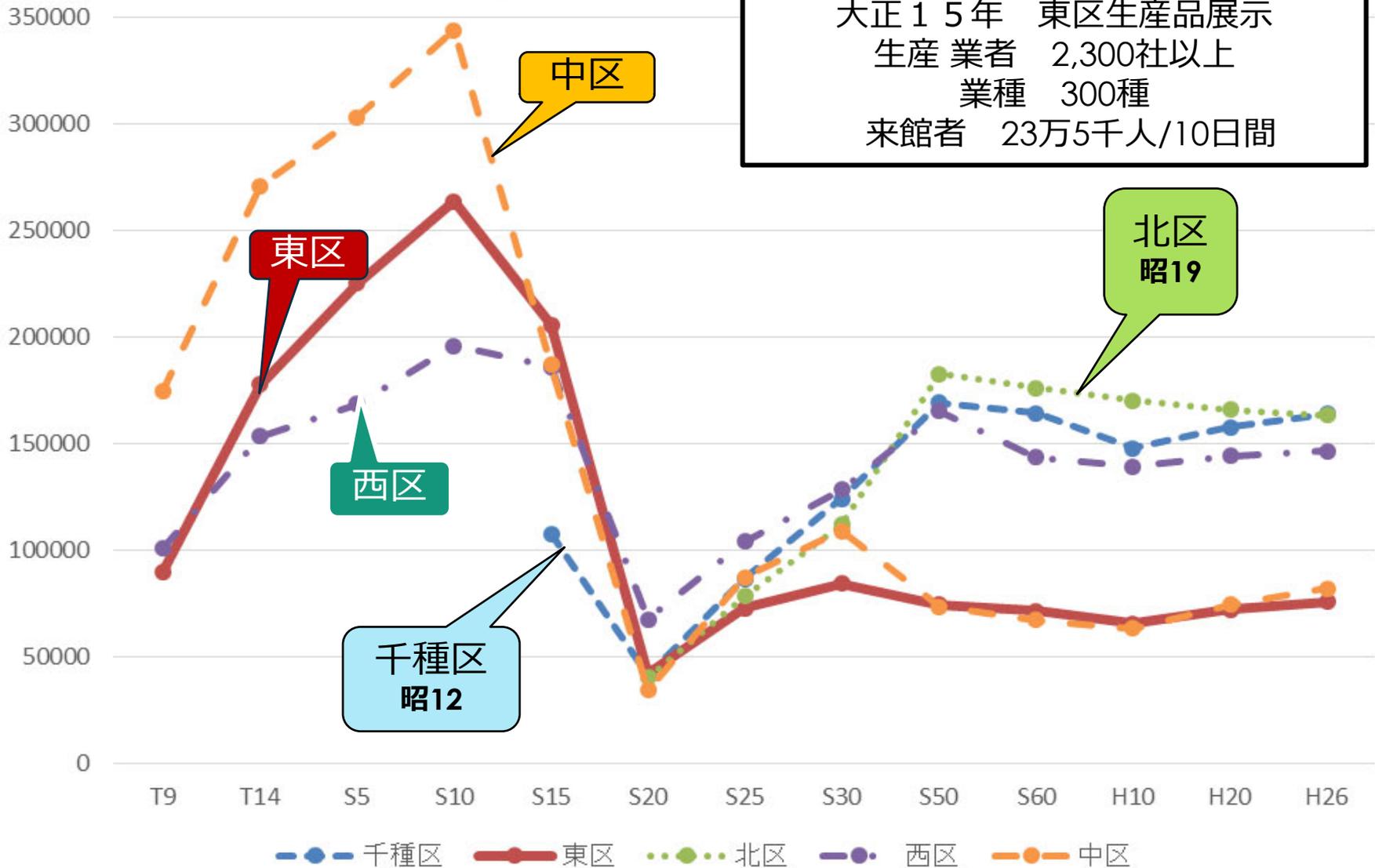
これは驚き！ 資料で判る気候の変化

	平均気温			降水量		
	大正15年	平成27年	差	大正15年	平成27年	差
1月	2.0	4.9	2.9	32.3	116.0	83.7
2月	3.8	5.7	1.9	79.7	35.0	-44.7
3月	5.6	9.7	4.1	73.4	139.0	65.6
4月	10.9	15.2	4.3	53.5	148.5	95.0
5月	17.0	21.3	4.3	21.3	98.0	76.7
6月	20.3	22.3	2.0	145.3	196.0	50.7
7月	24.7	26.5	1.8	92.0	227.5	135.5
8月	27.1	28.1	1.0	49.1	296.5	247.4
9月	23.4	23.1	-0.3	76.3	262.0	185.7
10月	14.7	18.4	3.7	59.9	64.5	4.6
11月	9.4	14.3	4.9	20.5	137.0	116.5
12月	3.6	9.3	5.7	107.4	83.0	-24.4
(平均)	13.5	16.6	3.1	810.7	1,803.0	992.3

東区人口推移・比較

「東区」1908年（明治41年）4月1日に名古屋市における区制施行により生まれた。当時は東、中、西、南の4区のみであった。

大正15年 東区生産品展示
 生産業者 2,300社以上
 業種 300種
 来館者 23万5千人/10日間



大正15年

税金ヨリ見タル東区ノ工業

単位：社/人

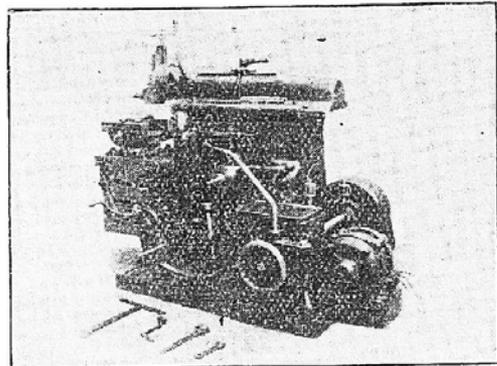
		国税		県税		計
		10円以上	10円以下	10円以上	10円以下	
1	機械及び器具製造	80	13	0	577	670
2	装飾品製造	19		2	354	375
3	織物染物製造	114	8	6	121	249
4	金属に関する製造	56	3	1	181	241
5	飲食料品製造	25	3		113	141
6	印刷物写真	48	2	6	81	137
7	紙製品製造	18	2	3	98	121
8	化学製品類製造	28	2	5	52	87
9	土石陶磁器製造	29	2	4	28	63
10	神仏用具製造	1	1		36	38
11	綿手拭類製造	18	2		18	38
12	農産物	7	2	0	23	32
13	皮革製品製造	1			23	24
14	玩具製造	2	0	1	17	20
15	楽器類製造	4	1	1	9	15
16	文房具製造	1			11	12
17	運動具製造				5	5
18	度量衡製造			1	1	2
合計		451	41	30	1,748	2,270

大正末 東区ゆかりの 織物メーカー

会社名	所在地	代表者	創業	男	女	計
菊井紡織株式会社	中区米野町字頓ヶ島29	豊田佐助	大正7年9月	483	1,335	1,818
豊田紡織押切工場	西区押切町字下藪原1	豊田平吉	大正6年2月	150	500	650
豊田織布菊井工場	西区藪下町1-9	豊田佐助	明治42年2月	63	262	325
株式会社愛知物産組	東区千種町字五反田82	關本英作	明治11年1月	130	120	250
今池織布工場	東区千種町字野輪43	安藤菊太郎	大正8年1月	20	105	125

名古屋工場要覧 (昭和2年)

◀ 術技るせ練熟と備設るな全完 ▶



品 製 要 主

特種精密機械及工具	製木麵機	木棉製機	捺染機	織機及準備機	木工機	煙草製造機	飛行機部	兵器製造機	高級工作機械
-----------	------	------	-----	--------	-----	-------	------	-------	--------

社 會 式 株

所 工 鐵 隈 大

町池布區東市屋古名

場 工 分

町根曾大東區東市屋古名

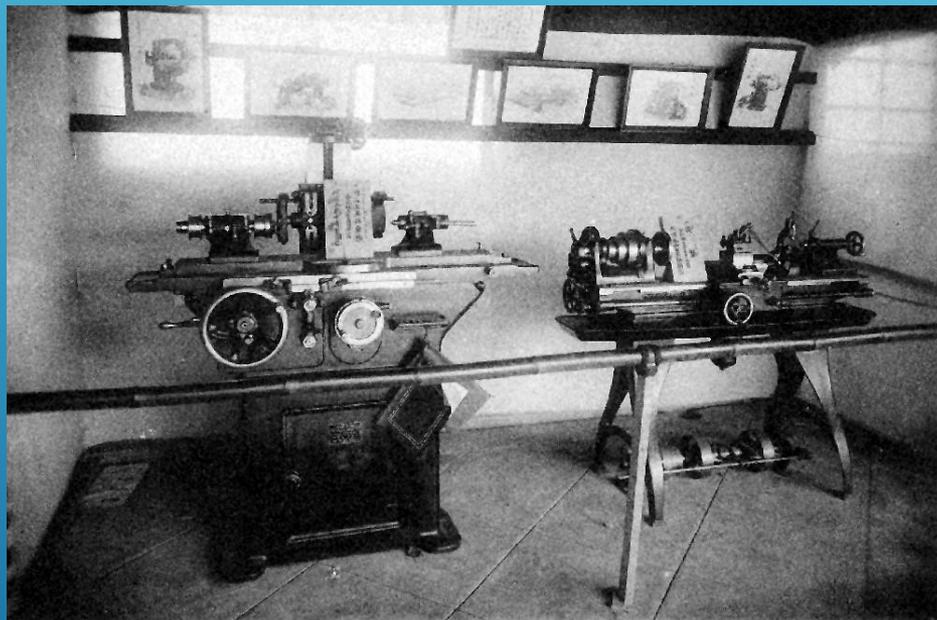
株式会社大隈鐵工所

東区布池町 17

創業：明治31年1月

代表：大隈栄一

工場：男350名 女4名 計354名



一 榮 隈 大 械 機 諸

番四七三東話電 町池布區東

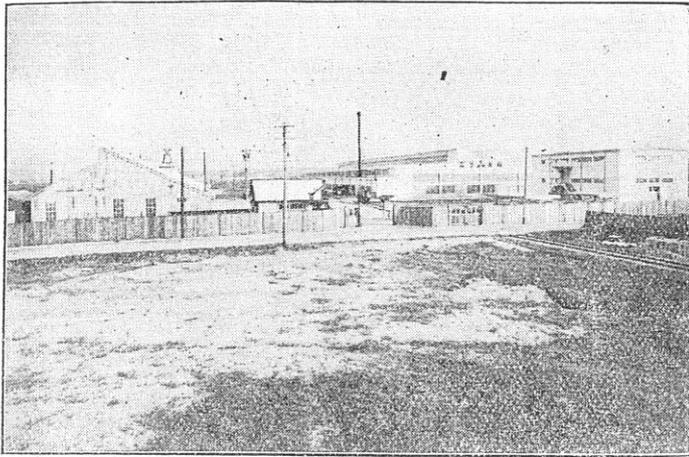
三菱電機(株)名古屋製作所

東区矢田町

創業：大正13年9月

代表：長崎俊雄

工場：男220名 女25名 計245名



工場全景

製品種目

三 單 相 誘 導 電 動 機	電 氣 ア イ ロ ン	電 氣 炬 燵	電 氣 ス ト ー ブ	電 車 ヒ ー タ ー	其 他 電 熱 器 各 種
--------------------------------------	----------------------------	------------------	----------------------------	----------------------------	---------------------------------

名古屋市東區矢田町

三菱電機株式會社名古屋製作所

電話代表番號東6600番



所作製屋古名機電菱三 器熱電機電

番〇二四三東話電 道才北字町田矢區東

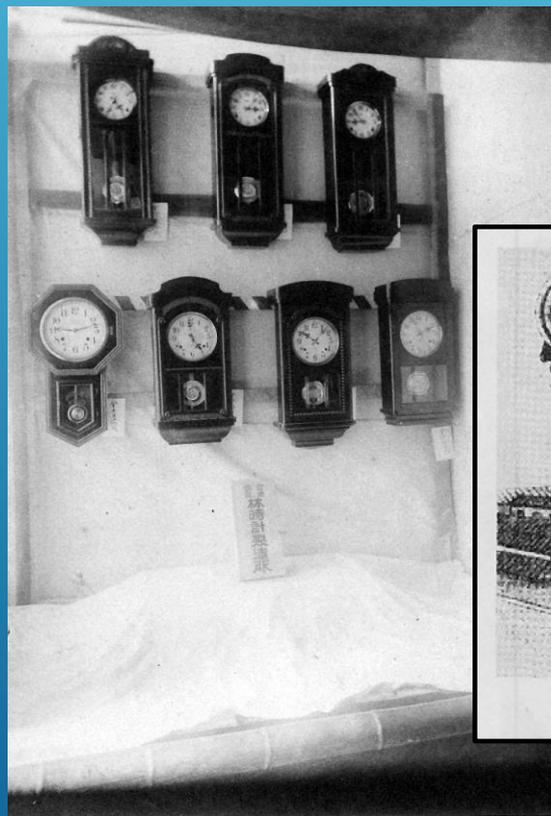
合資会社林時計製作所

東区葵35

創業：大正12年1月

代表：林 市郎

工場：男30名 女0名 計30名



郎 市 林 計 時

番九二五四東話電 町 葵 區 東

水野時計製造所

東区城番町456

創業：明治29年10月

代表：水野信次郎

工場：男46名 女3名 計49名



所造製計時野水 計 時

番二七二東話電 町 番 城 區 東



林 時 計 (葵町)

鈴木バイオリン

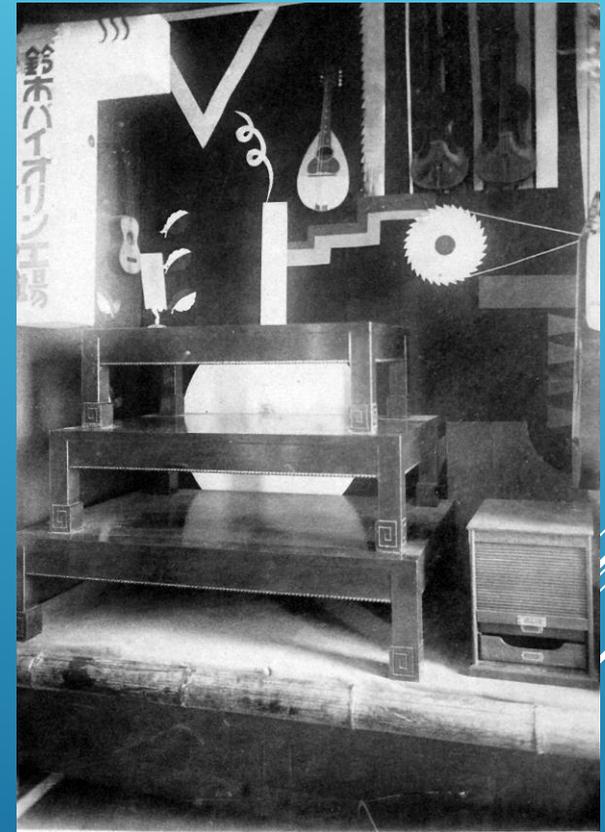
創業：明治21年2月 代表：鈴木政吉

各種弦楽器・洋家具

工場：東区松山町43 男251名 女9名 計260名

分工場：東区石神堂町33 男86名 女6名 計92名

赤萩工場：東区千種町赤萩93 男65名 女0名 計65名



工場 鈴木バイオリン 洋家具 鈴木バイオリン
番一七一―東話電 萩赤町種千區東

鈴木バイオリン工場

主要製品 各種絃楽器並洋家具
 工場所在 東町松山町四三
 営業所在 同
 電話 工場東一一六一
 工場代表 鈴木政吉 北村五十彦
 創業 明治二十一年二月

職工数	男	女	計
	251	9	260
原動機	種類	臺數	實馬力
	電	3	30

鈴木バイオリン分工場

主要製品 各種絃楽器
 工場所在 東區石神堂町三三
 営業所在 東區松山町四三
 電話 工場東一一六一
 営業東一一六一
 工場代表 鈴木政吉
 創業 明治二十一年二月

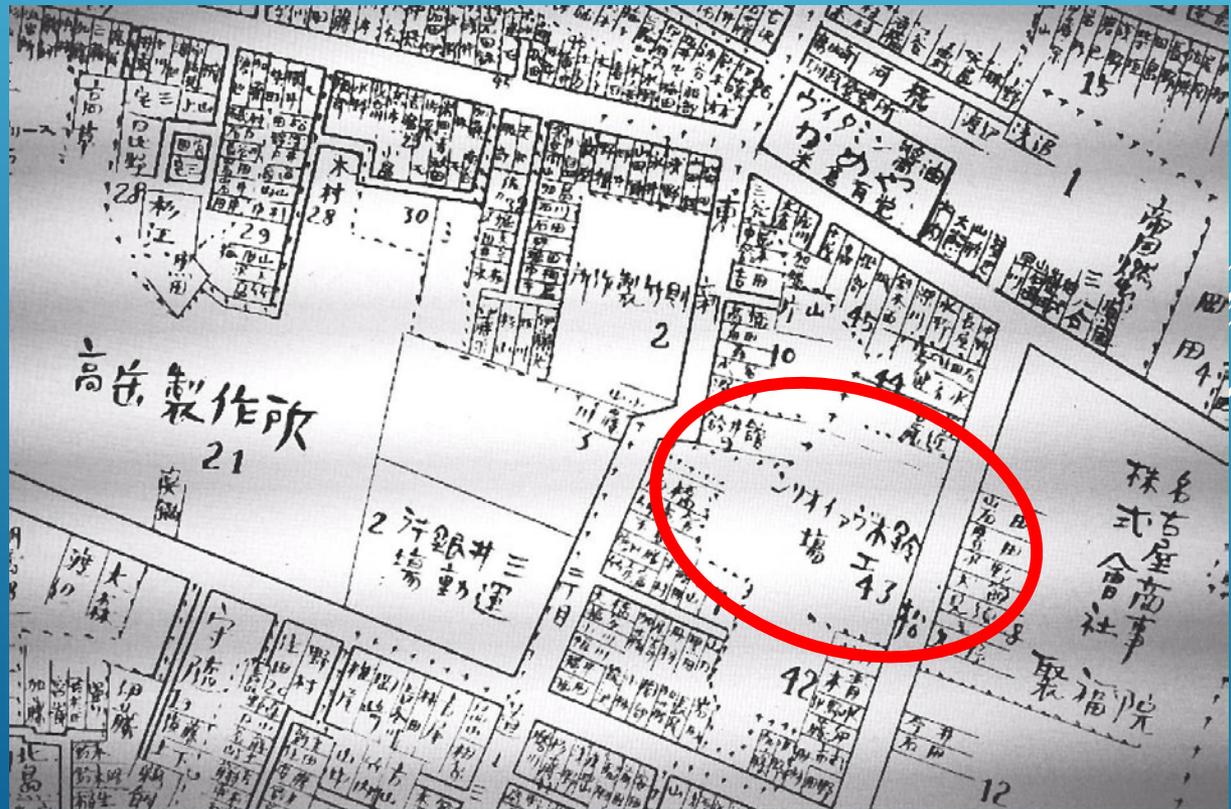
職工数	男	女	計
	86	6	92
原動機	種類	臺數	實馬力
	電	2	25

鈴木バイオリン赤萩工場

主要製品 洋家具、木工品、樂器金具
 工場所在 東區千種町赤萩九三
 営業所在 同
 電話 工場東一一七一
 工場代表 鈴木政吉
 創業 大正九年三月

職工数	男	女	計
	65	1	65
原動機	種類	臺數	實馬力
	電	2	20

資料の住所を大正住宅地図で確認



鈴木政吉が発明した
「**玉琴**」が元祖？

森田吾郎の「**菊琴**」
「**陽琴**」が後？

同じ東区でタイフ
ライターをヒントに面白
い楽器を世に送り込
んだ。

鈴木バイオリン(株)沿革には

(大正2年)「玉琴」と名称して半玩具的楽器を製作(この楽器は後日、森田吾郎氏(政吉の親友)により改良されて「大正琴」のアイデアとなる)



大正琴 堀田三郎
東區小場一丁目 電話二五五六番

石塚製壘所

中区御器所町字江越14

創業：文政二年

代表：石塚岩三郎

工場：男70名 女10名 計80名

硝子器製造

硝子器輸出商

M. ISHIZUKA & CO.

REGISTERED TRADE MARK

TRADE MARK

GLASS-WARE MANUFACTURES & EXPORTERS.

1 chome, Nakaichiba-cho, Higashiku, Nagoya, Japan.

名古屋市中区西二葉町
石塚製壘所
所主 石塚岩三郎
電話東三四六番

名古屋市中区市場町
石塚元三郎商店
電話東一三五番



硝子器石塚吾郎

東區中市場二丁目 電話一八九一 番

大正初期の工場住所は東区西二葉町であったが、大正15年には御器所となっている。
二葉館和室の屏風の画の煙突は？

日本最初の乳母車は、1867年に福沢諭吉が
アメリカから持ち帰った乳母車とされている

東区は自動車だけ
ではなく乳母車発
祥の地であった！

日泰寺には、「乳母車
始祖 鬼頭鋏次郎君彰
功之碑」(大正14年
愛知県乳母車組合建
立)の石碑がある



乳母車 鬼頭鋏次郎

東區澤町二丁目 電話東二四七〇番

大正15年 東区生產品展 覧会 出展者



店 商 屋 田 秋 造 釀 酒 清
番 八 六 六 一 來 話 電 日 丁 二 町 野 伊 區 東

清酒

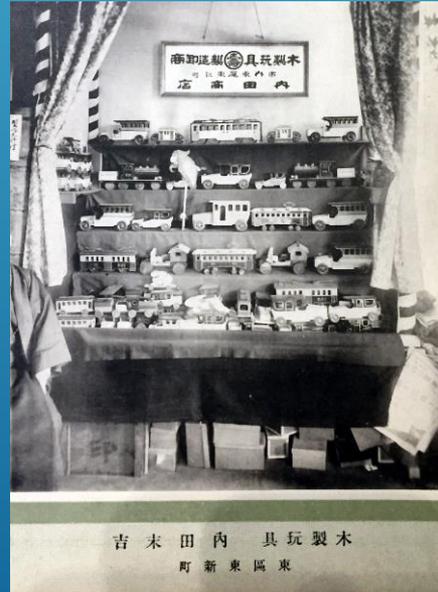


衛 兵 善 野 水 酒 清
番 〇 六 八 八 話 電 町 田 山 區 東



所 業 工 伴 科 材 築 建
具 器 生 衛
番 一 七 四 四 來 話 電 町 奏 區 東

衛生陶器類



吉 末 田 内 具 玩 製 木
町 新 東 區 東

木製おもちゃ

(明燈石・材石) 外場



三計合河町河野 郎四長邊渡町川小 郎太朝藤加町川小 吉米田山町川小
郎三理田岩町生相 要筒浦三町生相 郎次銀橋古町川小 逸物田岩町田飯



門衛左五瀨竹大 厚巳長 具家木日
番三二〇東話電 目丁三町塚赤區東



社業産央中 ロンコ油石
目丁五町屋久區東



吉房田柴 粉白-コッゲ
(字)番八八〇三東話電 茨赤字町種千區東



吉元田岡車轉自
町堂神石區東



郎次寅部 靴・靴
番三三八二東話電 目丁四町屋久區東



番七三二一 漆器 飾 屏



郎次 袋鹿尼 綿入中
番四七三三 漆器電 町横甘大高東
番七三三三



吉 著 澤 下 輪花 花 意
番一六五二 漆器電 日丁二町澤原區東



郎 市 寺 小 能
番四一四五 漆器電 日丁二町福入區東



野 久 山 七 子 葉
番七〇三〇 漆器電 日丁下町澤原區東



吉 由 村 中 子 福 學
日丁四町ノ 絲織東



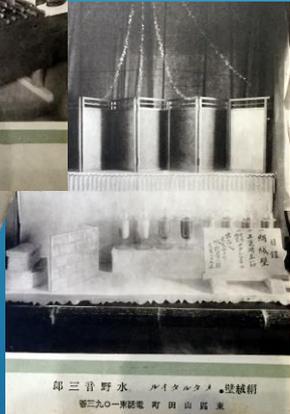
郎 太 郎 邊 渡 物 織
番六八三三 漆器電 町橋久車區東



七 崎 山 榮 物 屋
日丁二町魚西區東



孝 重 比 日 傘 用
日丁二町橋原區東



郎 三 普 野 水 日イカタノ 登絨刷
番三九〇一 漆器電 町田山區東



埴 工 池 電 乾 内 竹 池 電 乾
番九〇一八 漆器電 日丁宇野千區東
馬 筆 製 林 若 筆
番九四一六 漆器電 日丁宇野千區東

大正15年東区生産品展覧会 出展者 (出展品目の写真あり)

業種	事業者	東区住所	業種	事業者	東区住所
油砥石	加藤鉦一	東魚町1丁目	石油コンロ	中央産業社	久屋町5丁目
雨傘	日比重孝	鍋谷町2丁目	石鹼	石塚石鹼製造所	水筒先町2丁目
乳母車	鬼頭鍬次郎	富澤町2丁目	扇子	石川金三郎	久屋町4丁目
衛生器具	伴工業所	葵町	造花花輪	下澤善吉	富澤町2丁目
衛生酢	小椋杉松	京町3丁目	測量製図器	近藤猛	櫻町3丁目
お宮まいり飴	成田藤次郎	關鍛冶町4丁目	大正琴	堀田吉三郎	小市場町1丁目
織物	渡邊劔太郎	東矢場町	転写応用品	田中恒一	東主税町
織物機械	河本萬蔵	布池町	電気電熱器	三菱電機名古屋製作所	矢田張字北才道
カーテン・敷物・卓子掛	松山装室店	南外堀町	澱粉薬品	伊藤仁兵衛	市場町2丁目
額縁	楡田七次郎	西魚町2丁目	時計	水野時計製造所	城番町
学帽子	中村由吉	杉ノ町4丁目	時計	林市郎	葵町
菓子	駿河や良廣	神楽町三丁目	中入綿	尾鹿兼次郎	大曾根町
菓子	おふく軒	富澤町4丁目	名古屋乳剤	名古屋市衛生試験場	千種町字北畑
靴・靴	服部寅次郎	久屋町4丁目	浪越形染	堀尾釜次郎	梅ヶ枝町
硝子器	石塚吾郎	市場町2丁目	日本家具	辰巳屋 大竹弥五左衛門	赤塚町3丁目
乾電池	竹内伊三郎	千種町字出口	バイオリン洋家具	鈴木バイオリン工場	千種町赤菘
乾電池	岡田商會	櫻町3丁目	張皮籠・仕立文庫	木村利吉	伊勢町5丁目
菊	廣澤鎌太郎	安房町	履物	中村時次郎	平田町
金屏風	浅井理八	朝日町4丁目	履物	柴山清七	西魚町2丁目
毛織物	森織布株式会社	千種町字仲田	箸	水野英之助	呉服町3丁目
下駄	谷口正三郎	中市場3丁目	ビール	大日本麦酒	千種町字千種
ゲッコー白粉	柴田房吉	千種区字赤菘	日陶玉炭	伊藤清次郎	門前町3丁目
建築金具	鶴見 一	千種町字北裏	屏風襖	太田仙次郎	櫻町3丁目
糺	小寺市郎	久屋町2丁目	袋物	山内禮三郎	東木重町1丁目
子供服	大藪太三郎	呉服町3丁目	仏具	山本徳之助	千種町字
呉服	加藤信三郎	伊勢町3丁目	仏具	井上彌左衛門	久屋町3丁目
護謄(ゴム)引マント	荒木勝蔵	呉服町5丁目	文房具	坂佐平治	千種町字出口
時代花籠	伊藤喜三郎	東門前町3丁目	帽子	野島康雄	久屋町1丁目
漆器	野々山富三	駿河町2丁目	防水雨具	安藤清房	東新町
自転車	岡田元吉	石神堂町	護謄靴	加藤ゴム製造所	千種町字今池新田
諸機械	大隈栄一	布池町	護謄靴	富田正太郎	西魚町3丁目
清酒(金虎)	水野善兵衛	山田町	ミシン糸	服部國次郎	武平町3丁目
清酒醸造	秋田屋商店	伊勢町2丁目	味噌溜	深田源六	赤塚町3丁目
製壘	木村彌太郎	檀木町3丁目	味噌溜	堀田合資会社	千種町字塚越
西洋家具	溝口九十郎	久屋町3丁目	無砂搗白米	水無瀬拾三	千種町字赤菘
石材・石燈籠	山田米吉	小川町	メタルタイル	水野音三郎	山田町
石材・石燈籠	加藤朝太郎	小川町	メリヤス 靴下	加藤政彦	千種町字出口
石材・石燈籠	渡辺長四郎	小川町	木製玩具	内田末吉	東新町
石材・石燈籠	河合計三	駿河町	木製玩具	高桑善六	小川町
石材・石燈籠	岩田勘逸	飯田町	洋傘前掛	水谷徳次	久屋町4丁目
石材・石燈籠	古橋銀次郎	小川町	洋式帳簿製造業	岡本達蔵	七曲町1丁目
石材・石燈籠	三浦簡要	相生町	洋服マント	榊原吉蔵	久屋町1丁目
石材・石燈籠	岩田理三郎	相生町			

東区から生まれた現在の中部の生産業

自動車

トヨタグループ

機械

岡谷鋼機
オークマ
マザック

食品

敷島製パン
盛田酒造

窯業

森村グループ
(ノリタケ、TOTO、日本ガイシ等)
石塚硝子、鳴海製陶

東区近代ゆかりの“ものづくり”偉人達

電力

福澤桃介

時計

林市兵衛

鋳物

水野家、加藤家

楽器

鈴木政吉

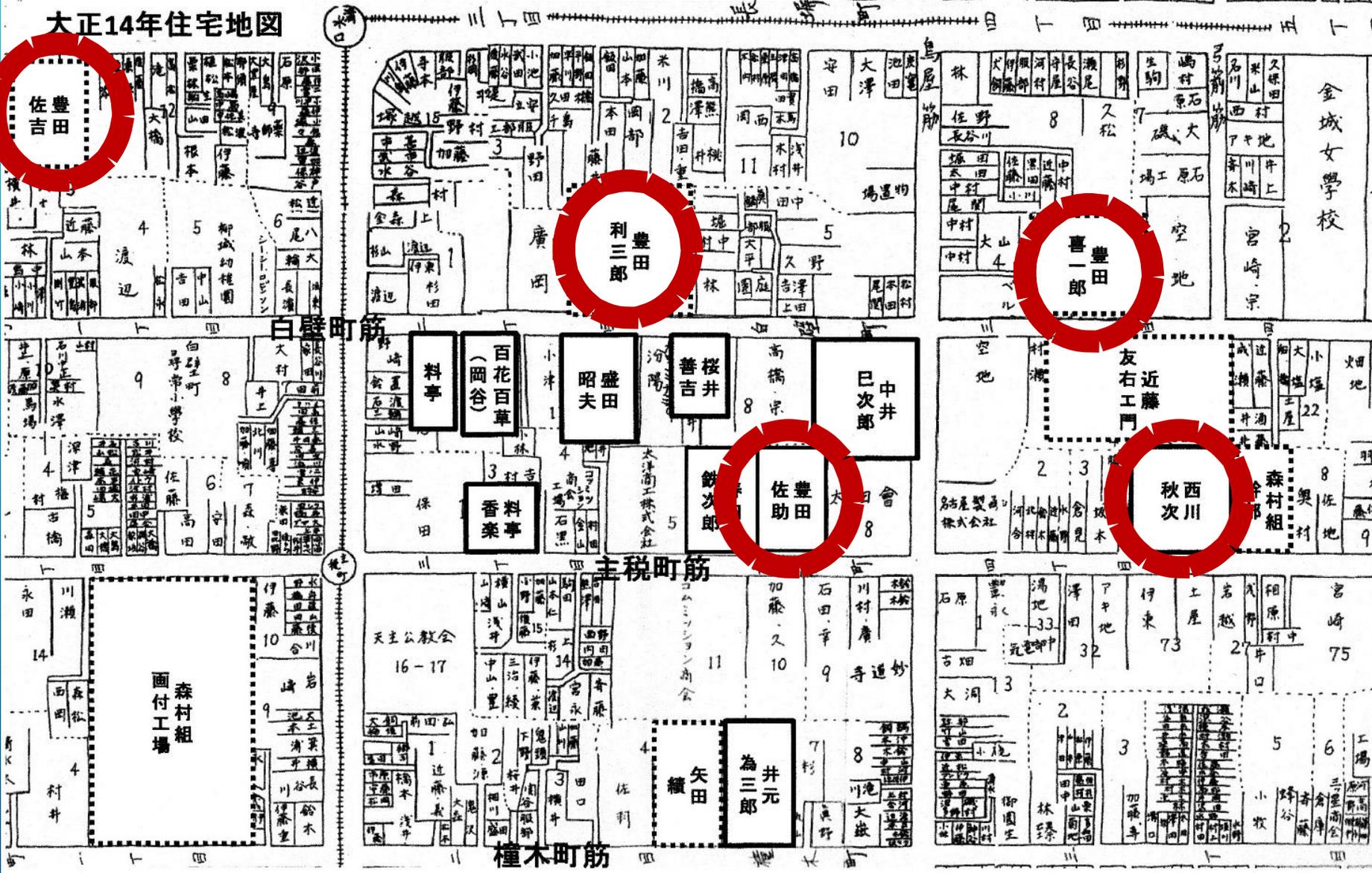
建築

黒川紀章

現存する建物

現存しない建物

大正14年住宅地図



炎のピアノ物語

ドイツ音楽の都ライプチヒで 生まれた名器 “ブリュートナー”

- ・大正2年 ドイツの音楽の都ライプチヒから中国青島へ
- ・大正10年 上海に豊田紡織廠設立
西川氏 青島でこのピアノを購入
- ・昭和6年 上海から東区主税町の西川邸へ
- ・昭和20年3月19日 名古屋大空襲で焼夷弾がピアノ直撃
- ・平成11年 苦勞の末ドイツのメーカーと連絡取れ技術者
来日し修理、修復
- ・現在 西川邸で美しい音色を奏でている。



西川秋次氏

豊田佐吉の片腕、大正10年上海に豊田紡織廠を設立し責任者に。喜一郎の自動車事業を支援、現在のトヨタグループの基礎を作った。



上海の西川邸



東区の陶磁器産業



- ▶ 輸出統計
- ▶ 陶磁器生産者
- ▶ 事業所
- ▶ 名古屋製陶所



大正末 東区ゆかりの 陶磁器、硝子製造メーカー

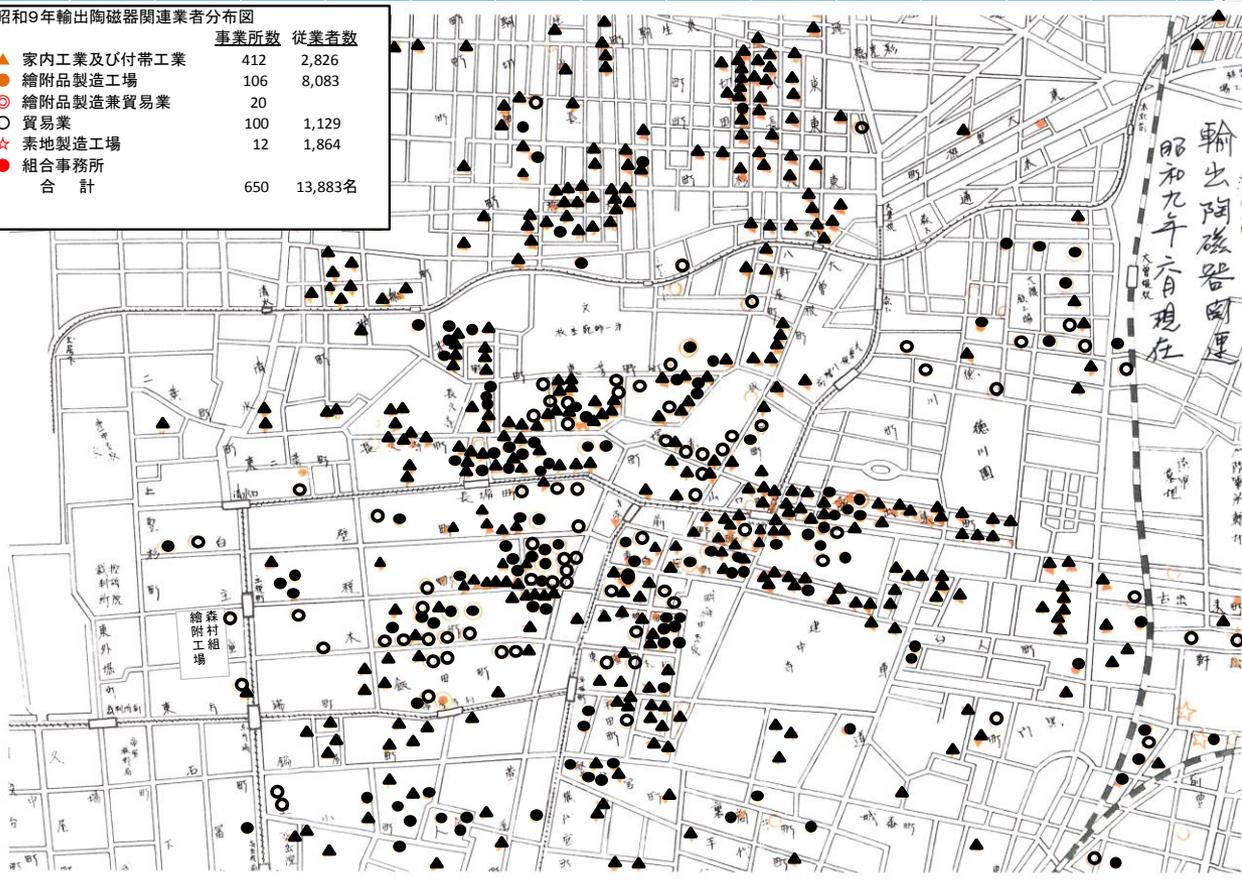
会社名	所在地	代表者	創業	男	女	計
日本陶器株式会社	西区則武町字向510	廣瀬實光	明37年1月	2,082	809	2,891
名古屋製陶所弦月工場	東区千種町弦月132	伊藤次郎左衛門	明44年10月	440	210	650
名古屋製陶所吉野工場	東区東吉野町2	伊藤次郎左衛門	明44年10月	238	115	353
松風工業株式会社	東区白壁町1-2	林 武八	明39年2月	189	106	295
松村硬質陶器合名会社	東区千種町字北畑5	松村八次郎	大元年12月	126	27	153
佐治タイル合資会社	東区山田町739	佐治孝太郎	大7年2月	125	65	190
日本硝子株式会社	南区熱田東字竹ヶ鼻	大倉和親	大8年5月	500	100	600
						0
石塚製壺所	中区御器所町字江越	石塚岩三郎	文政2年	70	10	80
曾我硝子製造所	東区千種町236	曾我作太郎	明40年5月	53	2	55
早川硝子製壺所	東区杉村深田179	早川良一	大11年5月	25	4	29

名古屋工場要覧 (昭和2年)

名古屋の陶磁器産業は第一次世界大戦を契機に飛躍的に増大した。大正11年には輸出額は1千万円以上となり、生産の7~8割が輸出された。

昭和9年輸出陶磁器関連業者分布図

事業所数	従業者数
▲ 家内工業及び付帯工業	412 2,826
● 繪附品製造工場	106 8,083
◎ 繪附品製造兼貿易業	20
○ 貿易業	100 1,129
☆ 素地製造工場	12 1,864
● 組合事務所	
合計	650 13,883名



硬質磁器西洋食器類
硬質陶器衛生陶器類
製造販賣業

株式會社
名古屋製陶所

本社 名古屋市中區東山町二丁目
支店 名古屋市中區千種町
支店 名古屋市中區山田町
支店 名古屋市中區東山町

社會聯合ルイタ治佐

タイル製造販賣

名古屋市中區中市場町三丁目
佐治タイル合資會社

電話 營業所 東 (三三〇) 〇
工場 東 (二四二) 〇



陶磁器貿易井元商店 (榎木町)

名古屋港における輸出

	1位		2位		3位		4位		5位	
	品目	万円	品目	万円	品目	万円	品目	万円	品目	万円
明治40年	車両・船舶	259	陶磁器	104	時計	100	醤油	57	木製品	44
昭和8年	綿織物	3,425	陶磁器	3,008	小麦粉	231	箱板	225	麥酒	215
昭和12年	陶磁器	4,210	綿織物	4,022	毛織物	619	ベニヤ板	329	機関車	294
昭和25年	陶磁器	667	繊維機械	133	綿織物	129	玩具	82	ミシン	61
昭和38年	陶磁器	2,371	自動車	1,747	鉄鋼	1,215	タイル	1,068	オートバイ	837
昭和48年	自動車	35,377	鉄鋼	12,395	オートバイ	7,415	陶磁器	5,312	繊維機械	3,548

東区と森村組

明治25年 名古屋市鍛冶屋町2丁目48番地 名古屋店開設

明治25年(1892) 森村組榿木町で画付け工場開始

明治26年(1893) 8月榿木町1-6 1,874㎡ (568坪)

明治27年(1894) 森村組榿木町へ新築完成し移転

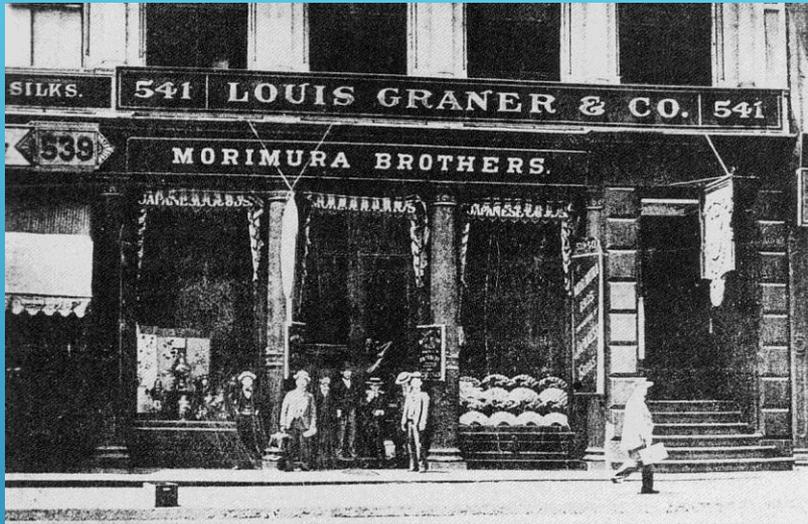
明治29年(1896) 森村組絵付け工場を榿木町に集結 12,100㎡(3,660坪)

明治37年(1904) 鷹場村則武に日本陶器を設立

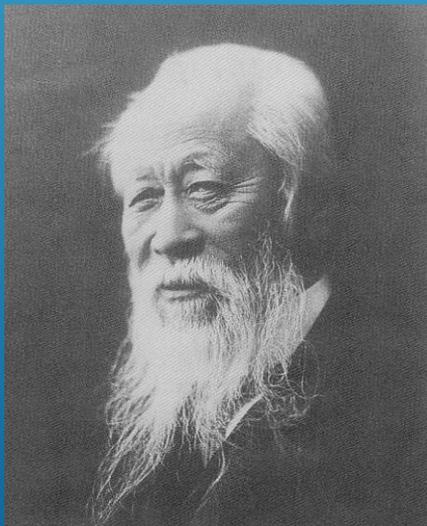
明治42年(1909) 村井保固 榿木町の土地資産取得

明治45年(1912) 榿木町の森村組画付け工場が日本陶器に吸収合併

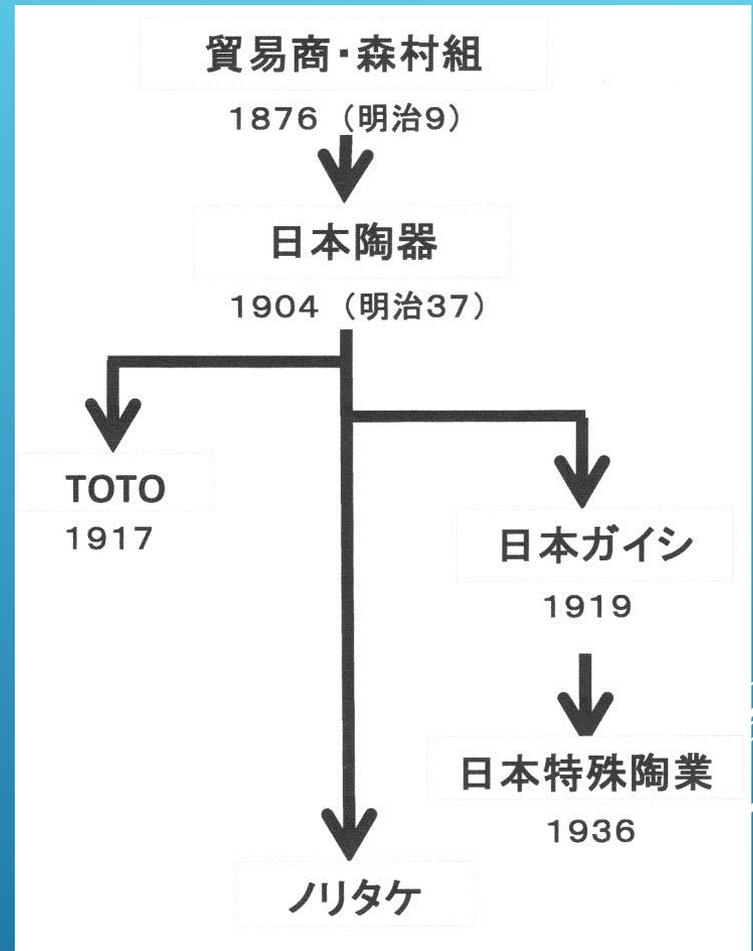
副申書
私儀營業罷在矣森村組ハ原ト家父
森村市大衛門ノ創立ニ係リ明治七年
始メテ店舗ヲ東京市京橋区本挽町九丁目
ニ構ヘ一般日本雜貨ノ海外輸出業ヲ
營ミ來リ矣處明治二十六年中當名古
屋市榿木町一丁目六番地へ其出張所ヲ開
始シ更ニ明治四十年十月ニ到リ營業ノ本
據ヲ愛知縣愛知郡中村 村則武ニ移シ
今時ニ私儀當時ノ營業主市大衛門ニ代テ
之ガ繼承者ト為リ爾來今日ニ及居ラス

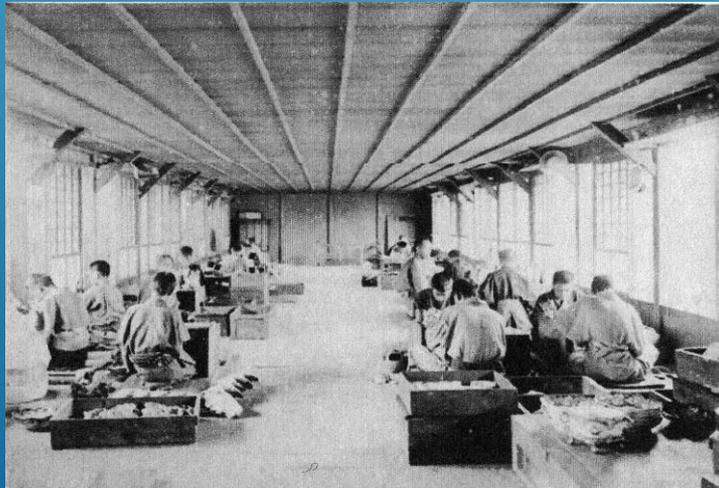


明治時代ニューヨーク・ブロードウェイの森村ブラザーズ



創始者：森村市左衛門





森村組画工場の様子 明治32年(1899)撮影

この写真は森村開作氏自身が撮影、現像、書き込みをし保管していたものであると考えられる
(森村豊明会所蔵)

土地台帳と土地謄本で調べる

公 認 事 由			
昭和二年八月廿六日	公 上	東京市常福区本坂町	大林村開作
昭和七年七月廿五日	所有権移転	東京市東本町	廣岡宗三郎
昭和七年八月廿六日	所有権移転	東京市常福区本坂町	永月義三郎
昭和七年十月廿六日	買 買	東京市日本橋区大目	法華津孝治
昭和七年十一月廿六日	買 買	東京市日本橋区大目	前田富次郎
昭和七年十二月廿六日	買 買	東京市日本橋区大目	松田六左門
昭和七年十二月廿六日	買 買	東京市日本橋区大目	内藤功重
昭和七年十二月廿六日	買 買	東京市日本橋区大目	白壺所
昭和七年十二月廿六日	買 買	東京市日本橋区大目	内藤功重

一市衛宅地七百貳拾五坪七合六分
 此地賃金七十九円八分三厘
 此地租金金五十九円九分六厘



公 認 事 由			
昭和十八年十一月一日	買 買	東京市日本橋区大目	大倉孫六郎
昭和十八年十一月一日	買 買	東京市日本橋区大目	同区本渡町村井保固
昭和十八年十一月一日	買 買	東京市日本橋区大目	同区本渡町村井保固
昭和十八年十一月一日	買 買	東京市日本橋区大目	同区本渡町村井保固
昭和十八年十一月一日	買 買	東京市日本橋区大目	同区本渡町村井保固
昭和十八年十一月一日	買 買	東京市日本橋区大目	同区本渡町村井保固
昭和十八年十一月一日	買 買	東京市日本橋区大目	同区本渡町村井保固
昭和十八年十一月一日	買 買	東京市日本橋区大目	同区本渡町村井保固
昭和十八年十一月一日	買 買	東京市日本橋区大目	同区本渡町村井保固
昭和十八年十一月一日	買 買	東京市日本橋区大目	同区本渡町村井保固

一市衛宅地五百五拾六坪三合七分
 此地賃金六十九円貳分六厘
 此地租金金四十五分三厘

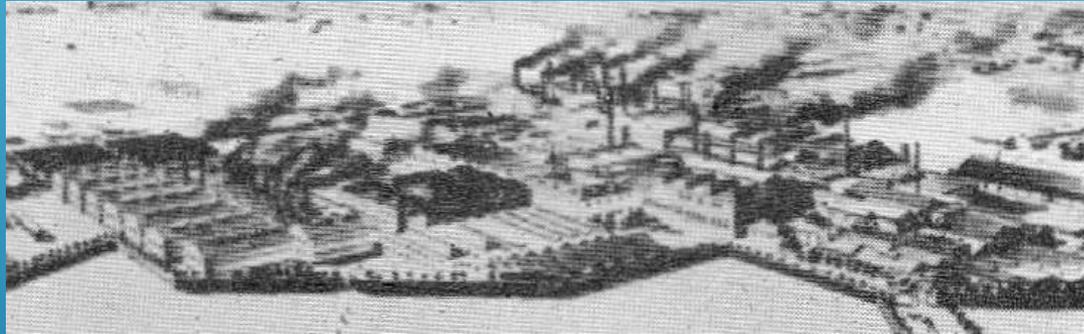
日本陶器株式会社

西区則武町字向510

創業：明治37年1月

代表：廣瀬實光

工場：男2,082名 女809名 計2,891名



右

當會社營業ニ係ル明治四十一年度	
營業稅納附額尤記、通ニ付御註明	
相成度此致御願申上矣也	
明治四十一年度營業稅納附額	
國稅	全貳千。二十四。三十元
縣稅	全貳百。貳十二。四。三三元
村稅	全參百。參四。十九元
合計	全貳千。五百。四。六。四。八。九元

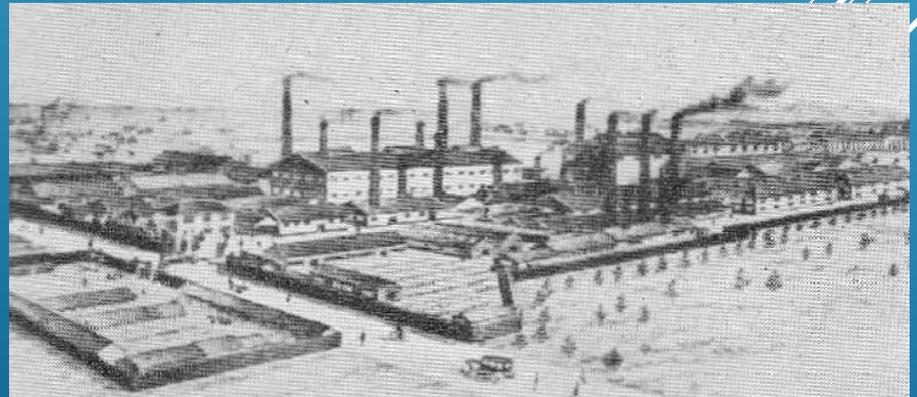
名古屋製陶所

東区東芳野町 2

創業：明治44年10月

代表：伊藤次郎左衛門

工場：男238名 女115名 計353名



川上貞奴が愛したオールドハタケ



大正時代にマーク付き特注品
【文化のみち 二葉館に展示】

明治/大正時代の榎木町・主税町・白壁町 の土地所有者の移り変わり

所有権取得	移動	名義人	旧住所	坪数	以前	メモ
?		大3 1914 大倉孫兵衛	→ 村瀬	主税町2-12-3	65 工場	現:主税町公園
		大3 1914 大倉孫兵衛	→ 中埜又左衛門	主税町2-12-4	50 工場	一時中埜又左衛門住居 現公園
大03 1914		大倉孫兵衛	→ 廣瀬実光	主税町2-12-5	167 工場	現:主税町公園
明29 1896	明42 1909	大倉孫兵衛	→ 廣瀬実光	主税町2-13-1	223 工場	現:主税町公園
明42 1909	大6 1917	村井保固	→ 廣瀬実光	主税町2-13-3	70 工場	現:主税町公園
明30 1898	明42 1909	大倉孫兵衛	→ 川瀬氏	主税町2-14	283 工場	現:主税町公園
明36 1903	明39 1906	森村開作	→ バーナード	主税町3-4	568	コミッション商会工場 → 名カミ
明36 1903	明38 1905	大倉孫兵衛	→ 多治見貿易	主税町3-5	542	春田文化住宅
明36 1903	明38 1905	村井保固	→ 多治見貿易	主税町3-6-1	542	春田邸
大14 1925	大15 1926	森村義行	→ 森村茂樹	主税町4-7	520	5代社長宅 朝日英文左衛門の看板の表記は違う!
明44 1911	大11 1922	森村開作	→ 飯野逸平	榎木町1-3-1	428	3代社長宅
大3 1914		森村同族(姉)	→	榎木町1-3-2	111	昭和まで継続
大3 1914	昭3 1928	伊勢本一郎	→ 村井保固	榎木町1-3-4	100	昭和7年売却
	大3 1914	森村開作	→	榎木町1-3-5	114	大正3年小瀧無事郎氏へ
明44 1911		森村開作	→	榎木町1-4	山林4畝17歩 竹藪	
明34 1901	明42 1909	大倉孫兵衛	→ 村井保固	榎木町1-5	556	昭和9年加藤義晴氏へ
明28 1893		大倉孫兵衛	→	榎木町1-6	568	
明42 1909		大倉孫兵衛	→ 廣瀬實光	榎木町1-6-1	367	2代社長宅
明42 1909	昭9 1934	大倉孫兵衛	→ 村井保固	榎木町1-6-2	200	昭和9年加藤義晴氏へ
昭9 1934		村井保固	→ 廣瀬實光	榎木町1-6-3	40	
明30 1897	明42 1909	大倉孫兵衛	→ 廣瀬實光	榎木町1-7	468	
明39 1906	昭7 1932	森村開作	→ 豊田利三郎	白壁町2-3	725	法華津→森村→廣岡→利三郎
明39 1906	昭7 1932	森村開作	→ 豊田利三郎	白壁町2-3-1	436	森村→廣岡→利三郎
	昭8 1933	廣岡某	→ 豊田利三郎	白壁町2-3-2	313	森村→廣岡→利三郎
大6 1917			→ 豊田利三郎	白壁町2-4	2反4畝	久野→利三郎→幸吉郎

御畳奉行 朝日文左衛門重章^{しげあき} 屋敷跡

Otatamibugyo Asahibunzaemonshigeaki Yashikiato

設置：太閤本店
東区まちそだての会
協力：東区郷土史研究会

朝日文左衛門重章は、学芸、文化が開花した元禄4年（1691）から享保2年（1717）までの26年間にわたり、日記「鸚鵡籠中記」を著したことで知られる。この地はその屋敷跡にあたる。

自らの生活や見聞したこと、世相などをそのまま記した「鸚鵡籠中記」は、元禄の人々の生活ぶりを知る貴重な文献で、神坂次郎著『元禄御畳奉行の日記』で紹介されてベストセラーになった。

朝日氏は、尾張徳川家に仕える100石取りの武士で、御畳奉行を拝命したことにより、役料40俵が支給された。文左衛門は非番の日には、好きな魚取り、芝居などに熱を上げ、物見高く城下の内外を往来していたことが記録されている。享保3年（1718）に45歳で他界した。朝日氏の跡には、名古屋コーチンにゆかりの海部氏（120石）が明治まで居住した。

周辺の白壁・主税・榑木町界限は、中級武士の町から明治以降は陶磁器産業や企業家の住まいが集積する街となった。現在は、名古屋城から徳川園にいたる歴史文化エリア「文化のみち」の中核として、名古屋市の「町並み保存地区」となり、文化の香りを今に伝えている。

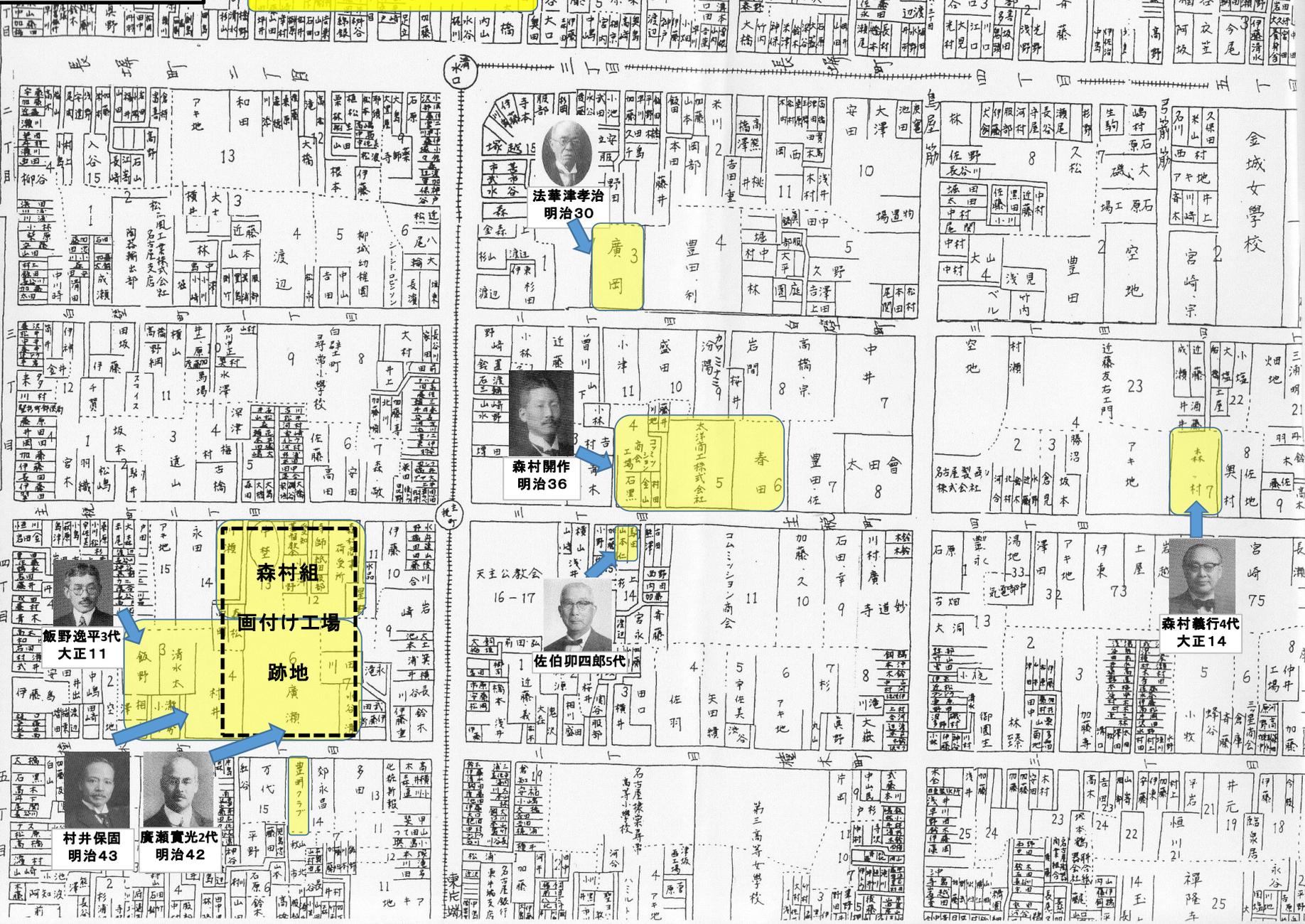
この北向かいには、日本陶器（現株）ノリタケカンパニーリミテド）創業者の森村市左衛門の邸宅があった。

ここは創業者の森村市左衛門ではなく、日本陶器4代社長の森村義行の住居である。



平成25年11月

森村組関係者が所有した土地



法華津孝治 明治30



森村開作 明治36



森村開作 明治36



佐伯卯四郎5代



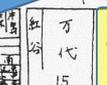
森村義行4代 大正14



飯野逸平3代 大正11



村井保固 明治43



廣瀬光光2代 明治42

森村組

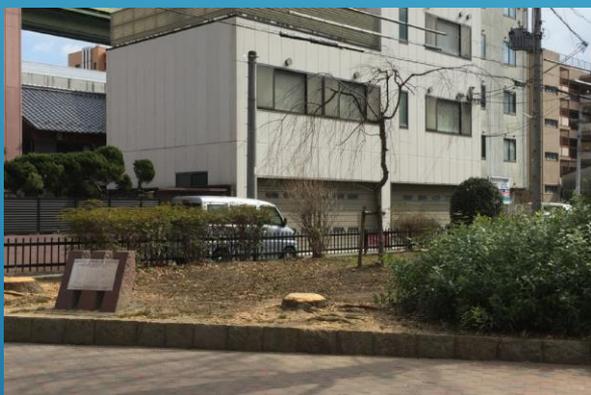
面付け工場

跡地

廣瀬

第三高等女学校

森村組画付け工場があった 主税町公園



記念銘板の設置を…

名古屋輸出陶磁器産業ゆかりの地 主税町公園一帯 (森村組画付工場跡地)

明治から昭和にかけて、東区付近は、多くの陶磁器の絵付け工場や貿易業者が軒を連ねる日本の輸出陶磁器の最大生産地、集積地でした。

ここは、明治29年(1896)に森村組(ノリタケ、TOTO、日本ガイシ等、森村グループの前身)が、美濃や瀬戸からの磁器生地の荷受けや堀川を使った運送などの立地条件の良さから、武家屋敷跡地を入手し、東京や京都の絵付け職人を集めて大規模な絵付け工場を建設した場所で、その後の名古屋の輸出陶磁器産業の繁栄のきっかけをつくったところです。



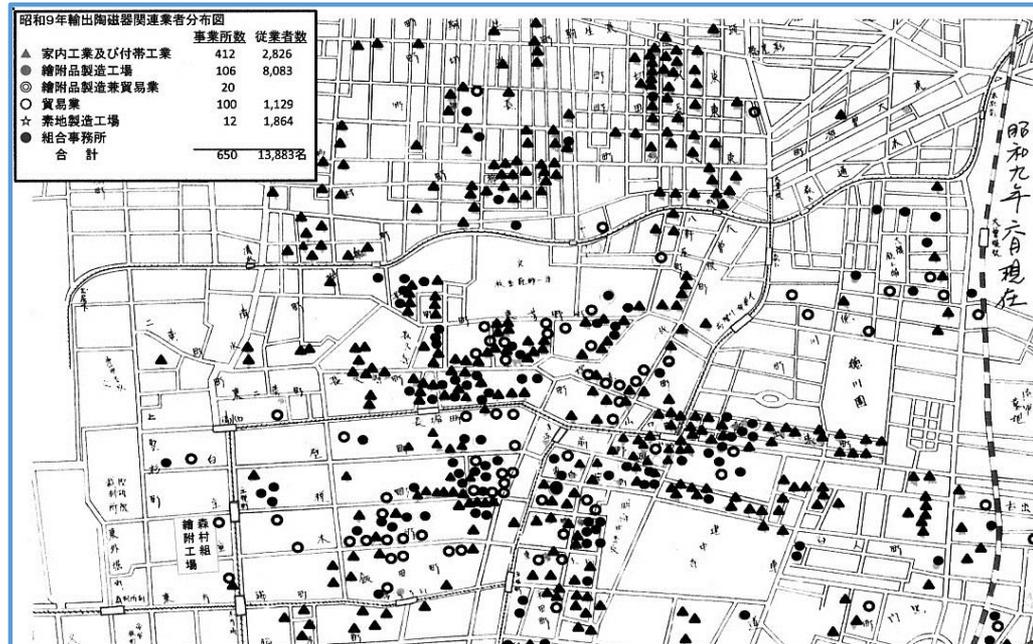
森村組画付け工場



森村市左衛門は福澤諭吉から不平等為替による金の流失を止めるには「輸出」しか無いといわれ、明治9年(1876)に森村組を創業し、米国に輸出を開始した。



ここで画付けされ世界に出荷された



明治、大正、昭和と東区に多くの画付け工場や貿易業社が軒を連ね、関連事業所650件、約1万4千人の従業者がいた。

陶磁器会館資料

名古屋の問題点

★ セントレアの改善

★ 国内外への広報発信

Decorative white lines consisting of several parallel diagonal strokes in the bottom right corner of the slide.

セントレアからの国際便 (58便/日)

- ① 44便 中国 (上海 10便 香港 8便)
- ② 7便 韓国 ③ 6便 台湾
- ④ 4便 フィリッピン ⑤ 3便 バンコク
- ⑥ 2便 : ベトナム、ホノルル、グアム
- ⑦ 1便 : シンガポール、フランクフルト、ヘルシンキ
アブダビ、デトロイト

成田 4便 (8時と14時の2回)・・・「機能していない！」

**これでは中国以外のインバウンドは
増加しない！**

NAGOYA by Lonely Planet

- ★ Birthplace of TOYOTA and pachinko
- ★ Gateway to Chubu's big mountain
- ★ Base for day trip
- ★ Most Boring metropolis

とほほ…

尾張名古屋は 木造の城でもつ！



昨年5月にアメリカのフォートウェインという
所で**英語で落語**をやりました！ 大受けで
した！

おわり